

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
この度、下記項目につきましては経時変化による測定結果への影響が大きく、結果の解釈に注意が必要である旨のコメントを付与することとなりました。  
弊社総合検査案内書における当該項目の備考欄にも記載しております。  
突然のご連絡で先生方には大変ご迷惑をお掛けいたしますが、事情をご賢察のうえ何卒ご了承賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

## ■ 対象項目

項目コード	検査項目名
399	血液ガス

血液ガス分析では採血方法や採血後の検体の取り扱いなどが測定結果に影響を及ぼす為、慎重に取り扱ってください。採血は専用採血キットを使用し、採血後は十分に混和して下さい。

血液と大気中のガス組成は異なる為、気泡の混入は測定結果に影響を及ぼします。また、採血後も血液中の細胞は代謝を継続し、 $O_2$ を消費することから細胞の代謝を抑制するために氷水中に検体を保存してください。

プラスチック製採血キットの場合、酸素透過性があり大気中の酸素による測定結果への影響が考えられます。この為、出来るだけ早く測定する必要があります。

## ■ 変更内容

### ● コメント

コメントコード	コメント内容	備考
AG	検体に経時変化の可能性がります	経時変化の大きな項目であることから参考値としてご報告させていただきます。

※採血時間の記入をお願いします。

## ■ 変更期日

2026(R8)年 9月 1日(火) ご報告分より